

肺癌細胞診の診断判定基準の見直しワーキンググループ活動報告

委員長 佐藤之俊

本ワーキンググループは日本肺癌学会と協力して、呼吸器細胞診における新たな4段階の判定基準を提案し、それに基づく診断の検討を他施設の標本を用いて行いました。これらの結果は原著論文として *Acta Cytologica* に **accept** されました。論文は <https://www.karger.com/Article/FullText/506431> に公開されています。

現在は、IAC（国際細胞学会）、EFCS（欧州細胞学会）、JSCC（日本臨床細胞学会）、PSC（パパニコロウ協会）、IASLC（世界肺癌学会）のメンバーが中心となって、国際的な **Steering Committee** を組織し、呼吸器細胞診の国際基準作成作業を進めるためアンケート調査を行っています

(<https://www.cytology-iac.org/component/content/article?id=721>)。